

別添1

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人福津市社会福祉協議会

目 次

1. 組織の運営	1
○理事会	1
○評議員会	1
○評議員選任・解任委員会	1
○地域福祉計画・地域福祉活動計画	1
2. 地域での支えあい活動の充実	1
○小地域福祉会育成支援事業	1
○小地域福祉会研修事業	4
○第2層生活支援コーディネート業務（福津市委託事業）	4
○外出支援活動団体サポート事業（福津市委託事業）	8
○手話講習会事業	9
○福津市障害者意思疎通支援事業（福津市委託事業）	9
○歳末たすけあい配分事業	9
○貸切バス使用補助事業	9
○福祉団体支援事業	9
○ふくし体験教室事業	10
○中学生職場体験受入れ事業	11
○ボランティアセンター事業	12
○ボランティア保険の加入	13
○福祉ボランティア養成講座事業	13
○住民福祉講座事業	13
○地域福祉啓発事業	14
○地域社会資源情報の整理	14
○ふくし活動用具貸出し事業	14
○ホームページの公開	15
○広報誌発行事業	15
○赤い羽根共同募金運動への協力	16
3. 安心して暮らせる仕組みづくり	16
○災害対策事業	16
○災害ボランティアセンター設置運営訓練事業	17
○市民後見推進事業（福津市委託事業）	17
○法人後見事業	18
○成年後見制度の利用促進に向けた取り組み	18
○日常生活自立支援事業（福岡県社会福祉協議会委託事業）	19
○あんしんサポート事業	19
○あんしん安らか事業	19

目 次

4. いつでも相談できる体制の構築	20
○民生委員・児童委員協議会との連携	20
○生活福祉資金貸付事業（実施主体：福岡県社会福祉協議会）	20
○福津市社会福祉法人連絡会	20
○ふくおかライフレスキュー事業	21
○福津市基幹相談支援センター事業（福津市委託事業）	21
○心配ごと相談事業	25
○ひとり親家庭等日常生活支援事業（福津市委託事業）	25
○福津市ふれあい交流事業（福津市委託事業）	26
○車イス無料貸出し事業	27
○移送サービス事業	27
5. 居宅介護等事業	27
○訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業	27
○障がい者居宅介護事業	27
○同行援護事業	27
6. その他	28
○納骨堂管理運営事業	28

令和5年度福津市社会福祉協議会事業報告書

少子・高齢・核家族化の進行に加えて、生活様式の変化や経済社会の構造変化等により、地域社会や家庭の様相が変容し、地域の支えあい機能が希薄化し、引きこもりや虐待、経済的困窮、孤独死等、地域生活を営む上での様々な課題を抱え支援を必要とする人が増えています。

本会では、このような状況の改善に向けて、令和3年度に市と一体的に策定した第3期福津市地域福祉計画・第2期福津市地域福祉活動計画に基づき、「第2層生活支援コーディネート業務」を継続して受託し、各郷づくり推進協議会、自治会、小地域福祉会との連携を密に図り、第2層生活支援コーディネーターとともに、地域の特性を生かした地域の支えあいの仕組みづくりに取り組み、地域共生社会の実現に向けた地域づくりを行いました。

また、コロナ禍で顕在化した生活困窮や社会的孤立など、複雑多様化する地域生活課題に対応するため、福津市における包括的な支援体制の構築に向けて、障がい者の総合相談窓口である「基幹相談支援センター」を設置しました。

今後も引き続き、誰もがお互いに、見守り、支えあい、助けあえる地域づくりを進めていきます。

1. 組織の運営

○理事会

開催日	議案番号	議案
第1回 令和5年5月30日(火)	第1号	令和4年度事業報告について
	第2号	令和4年度決算について(監査報告)
	第3号	評議員選任候補者の推薦について
	第4号	令和5年度第1回評議員会(定時評議員会)の開催について
第2回 令和5年6月27日(火)	第5号	会長、副会長及び常務理事の選定について
	第6号	評議員選任・解任委員の選任について
第3回 令和5年12月19日(火)	第7号	令和5年度収支補正予算(案)について
	第8号	納骨堂に関する仏像仏具修復業務委託に係る契約方法及び入札条件等について
	第9号	新納骨堂実施設計等業務委託に係る契約方法及び入札条件等について
第4回 令和6年1月26日(金)	第10号	第2回評議員会の開催について
	第11号	納骨堂に関する仏像仏具修復業務の委託契約について
第5回 令和6年3月12日(火)	第12号	新納骨堂実施設計等業務の委託契約について
	第13号	令和6年度役員等賠償責任保険契約について
	第14号	令和6年度事業計画について
	第15号	令和6年度収支予算について
	第16号	評議員会の開催について

○評議員会

開催日	議案番号	議案
第1回 令和5年6月27日(火)	第1号	令和4年度事業報告について
	第2号	令和4年度決算について(監査報告)
	第3号の1～10	理事の選任について
	第4号の1～2	監事の選任について
第2回 令和6年1月9日(火)	第5号	令和5年度収支補正予算(案)について
第3回 令和6年3月21日(木)	第6号	令和6年度事業計画について
	第7号	令和6年度収支予算について
	第8号	理事の選任について

○評議員選任・解任委員会

開催日	議案
第1回 令和5年5月31日(水)	第1号 社会福祉法人福津市社会福祉協議会評議員の選任について

○地域福祉計画・地域福祉活動計画

審議会	実施日：令和5年8月28日(月) 内容：第3期地域福祉計画・第2期地域福祉活動計画 進捗管理について
-----	---

2. 地域での支えあい活動の充実

○小地域福祉会育成支援事業

支えあい・助けあいのまちづくりに取り組む住民主体の福祉組織「小地域福祉会」の結成を支援するとともに、既存の小地域福祉会への活動支援を行った。

活動支援	【小地域福祉会】 相談・育成支援、訪問活動 146件 【郷づくり推進協議会】 相談・活動訪問 163件 【その他、地域福祉に関すること】 相談支援、活動訪問 130件
結成支援	【新規結成】 ○小地域福祉会 2団体 ・光陽台6区福祉会 ・光陽台4区自治会福祉部会
効果・課題	令和5年度に2つの自治会で福祉会が結成され、現在46団体が活動している。福祉課題の解決に向けて取り組む小地域福祉会增加していることから、今後も継続して支援を行う。未結成自治会については、引き続き福祉会活動の地域の啓発を行いながら、該当自治会や郷づくり推進協議会等の関係団体とおして状況を把握していく。

【小地域福祉会活動内容一覧】

団体名	結成年月日	通年事業 (生活支援など)	主な活動内容
津屋崎			
末広区自治会福祉会	H27. 4. 12	分別収集支援・ふれあいサロン	七夕まつり、そうめん流し、餅つき
渡区福祉会	R3. 4. 1	県道草刈	花見、ゲーム、健康測定会、防犯講座、ビンジャン体操、音楽介護予防講座、バスハイク、クリスマス会、餅つき、新年会
天神町区小地域福祉会	R4. 4. 1	見守り活動 買い物支援	ペタンク、子ども会との交流
岡の二福祉会	H28. 3. 22	分別収集支援 外出支援 見守り隊	ペタンク、見守りマップ更新、グラウンドゴルフ、音楽鑑賞、折紙、介護予防講座、食事会、映画鑑賞、市議会見学、敬老会、バスハイク、花種まき、コミュニケーション麻雀、クリスマス会、健康診断
五反田区福祉会	H23. 7. 1	分別収集支援 声かけ活動	ストーンペインティング、ボーリング大会、音楽介護予防講座、転倒予防体操、祝箸袋づくり、ぜんざい会、草木染め
宮司			
善福区福祉会	H22. 6. 11	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止	
的岡福祉会	H29. 4. 1	移動販売	折紙、健康体操、出前講座、音楽介護予防講座、レクリエーション、餅つき、コミュニケーション麻雀、茶話会
宮司二区福祉会	H22. 6. 29	分別収集支援 声かけ活動	玄米ニギニギ体操、出前講座、音楽鑑賞
宮司三区福祉会	H20. 4. 15	分別収集支援 買い物支援 移動販売 見守り活動	にこにこサロン、広場草刈、敬老祝配布
宮司西区福祉会	H29. 5. 16	分別収集支援 見守り活動 安否確認電話 あんしん情報セット 助け合いマップ作製 買い物支援	出前講座、コミュニケーション麻雀、脳トレ、間違い探し、ゲーム、料理教室
宮司ヶ丘区自治会福祉会	H21. 12. 1	分別収集 安否確認電話 あんしん情報セット 助け合いマップ作製 古紙・古布回収支援	折紙、音楽介護予防講座、音楽鑑賞、健康測定会、脳トレ

星ヶ丘区福祉会	H20. 10. 1	分別収集支援 生活支援 買い物支援 福祉会便り発行	音楽サロン、ラジオ体操、卓球、赤飯づくり、門松づくり、 どんど焼き、生活実態調査
神興東			
若木台 1 区福祉会	H28. 3. 22		茶話会、音楽鑑賞、マジック、フォークダンス、折紙、 フラダンス鑑賞、バスハイク、忘年会、茶話会
若木台 2 区福祉会 「すずめのお宿」	H30. 4. 1	環境整備 見守り活動	ラジオ体操、健康体操、音楽鑑賞、ニュースポーツ、ビンゴ ゲーム、体力測定、ミニ運動会、社会見学、クリスマス会、 出前講座、マジック鑑賞
若木台 3 区サポートの会	H29. 12. 5	安否確認・声かけ 日常生活の支援 買い物支援 移動販売 在宅介護者の会	スマホ講座、防犯講座、懇親会、 子ども会との独居高齢者訪問交流
若木台 4 区福祉会	H30. 7. 23	福祉会ニュースの発行 移動販売	唄の会、体操、茶話会、音楽鑑賞、踊り、昼食会、年末買い 物支援、出前講座
若木台 5 区福祉会	R1. 5. 20	健康体操	社会見学、コミュニケーション麻雀、音楽鑑賞、踊り、 出前講座
若木台 6 区福祉会 「若ロック」	H29. 3. 21	移動販売 体操教室 見守り活動	音楽鑑賞、薬膳講座、踊り、バスハイク、子ども会との交流、 詩吟、健康体操
神興			
東福間 3 区福祉会	H14. 4. 1	分別収集支援 健康体操	映画会、バスハイク、グラウンドゴルフ、介護予防講座、 年越しそば配布、茶話会、花見
東福間 4 区福祉会	H16. 4. 21	会報発行 カレンダー配布 誕生記念品配布 はがき交流 くらしの相談 見守り活動	福祉会発足 20 周年記念事業、出前講座、トーンチャイム演 奏、小物づくり、クリスマス会、年越しそば配布
東福間 6 区福祉会	H13. 6. 21	コミュニケーション麻雀 室内グラウンドゴルフ	健康測定会、出前講座
東福間 8 区福祉会	H15. 10. 27	移動販売 買い物支援 体操教室	環境美化活動、夏祭り
東福間 9 区福祉会	H14. 7. 26	見守り活動	音楽介護予防講座、健康体操
東福間 10 区福祉会	H21. 11. 20	分別収集支援 夜間防犯パトロール	こいのぼり掲揚、松飾り作り
光陽台 4 区自治会福祉部会	R5. 9. 22	見守り活動 分別収集支援	健康体操
光陽台 6 区福祉会	R5. 4. 1	分別収集支援	脳トレ体操、ふれあいサロン、歌声喫茶、 夏休みの宿題応援、健康ウォーキング
福岡			
花見 1・2 区福祉会	H21. 12. 1	転倒予防体操 見守り活動	出前講座、演芸、音楽鑑賞、バスハイク
花見 3・4 区福祉会	H21. 5. 1	見守り活動 分別収集支援	コミュニケーション麻雀、音楽鑑賞、歌声喫茶、防犯講座、 子ども会との交流
南町区自治会福祉会	H27. 4. 1	買い物支援	おしゃべり会、花見、ピンシヤン体操、ケアトランポリン、 バスハイク
緑町区福祉会	H24. 4. 1		出前講座、ニュースポーツ、音楽介護予防講座、健康体操、 音楽鑑賞、クリスマス会、防犯講座
本町区福祉会	H28. 10. 20	買い物支援 分別収集支援 廃品回収支援 カラオケ同好会 カレンダー配布	転倒予防体操、ピンシヤン体操、出前講座、音楽鑑賞、踊り、 文字についての講話、詩吟、健康測定会、防災キットづくり、 餅つき、年末買い物支援、クイズ

昭和区自治会福祉会	R2. 6. 30	こども見守り活動 分別収集支援 福祉会だより発行	防犯講座、子ども会との芋ほり会、餅つき、健康リズム体操、転倒予防体操、茶話会
西福間 1 福祉会	H23. 4. 1		音楽介護予防講座、転倒予防体操、音楽鑑賞、体操、日舞鑑賞、茶話会
西福間 5 区福祉会	R4. 6. 14	見守り活動 分別収集支援 環境美化活動 子育てサロン	夏祭り、運動会、新 1 年生座談会
大和 1 区自治会福祉会	H26. 4. 12	見守り活動	体操、音楽介護予防講座、転倒予防体操、出前講座、早口言葉、音楽鑑賞、太極拳、クリスマス会、マジック、保育園児との交流
大和 2 区福祉会	H23. 4. 1	分別収集支援 転倒予防体操 俳句会 ふれあいサロン	歴史・文化を学ぶ会、敬老会、運動会、日帰り研修旅行、独居高齢者訪問、文化祭
福間南			
四角区福祉会	H15. 4. 7	声かけ・見守り活動	健康測定会、音楽鑑賞、健康体操、コミュニケーション麻雀、餅つき
両谷区福祉会	H13. 2. 5	買い物支援 庭木の剪定支援 分別収集支援	環境整備、敬老会、しめ縄づくり、餅つき、どんど焼き
原町 1 区福祉会	H21. 12. 14	一斉訪問・見守り 福祉会便り発行 移動販売	防災講座、健康講座、健康体操、鏡餅配布
原町 2 区福祉会	H25. 4. 1	移動販売	防犯講座、スカットボール、クリスマス会、DVD鑑賞、かっぱれ鑑賞
原町 3 区福祉会	H25. 4. 1	移動販売 見守り活動 廃品回収	茶話会、ニュースポーツ、ゲーム、食事会、子ども会との交流、敬老祝賀会、防災訓練
有弥の里 1 区福祉会	H23. 4. 1	分別収集支援 アルミ缶等収集	ご近所散歩、七夕まつり、在宅介護講座、出前講座、車いす体験
有弥の里 2 区 自治会福祉会	H26. 4. 21		認知症サポーター養成講座、敬老祝い品配布、グランドゴルフ、年末買い物支援、ウォーキング
光陽台 1 区福祉会	H12. 12. 20	分別収集支援 買い物支援	バルーンアート、認知症講座、敬老記念品配布、餅つき
光陽台 2 区福祉会	H16. 12. 11	買い物支援 分別収集支援 ラジオ体操 仲良しサロン	健康測定会、茶話会、認知症サポーター養成講座、介護教室、餅つき
光陽台 3 区福祉会	H22. 4. 8	見守り活動 分別収集支援	寄せ植え体験・花配布、出前講座、敬老会、年忘れビンゴゲーム、忘年会
光陽台南区福祉会	H20. 7. 29		子ども会とのボーリング大会、フラワーアレンジメント

○小地域福祉会研修事業

地域を基盤とした住民間での福祉活動の学び合い、地域と社協とが連携して担い手づくりに取り組む手法を学ぶことを目的に研修会を行った。

日 時：令和 5 年 9 月 8 日（金） 14 時から 16 時

会 場：ふくとびあ 1 階健康プラザ

参加者：56 名

内 容：（1）説明「福津市の現状について」

（2）説明「小地域福祉会について」

（3）講義「地域共生社会への第一歩～人づくり・つながりづくり・地域づくり～」

講師：筑紫女学園大学人間科学部心理・社会福祉専攻社会福祉コース

山崎 安則 教授

（4）情報交換会

【効果・課題】

令和 4 年度は見守り活動、令和 5 年度は地域の担い手づくりをテーマに研修を実施。今後も、各小地域福祉会の運営基盤の安定のため、困りごとや課題に即した研修を開催する。また、他の小地域福祉会の方との意見交換の時間を長くして欲しいとの声があったため、次年度は、座談会形式の研修会を開催し、つながりづくりや情報交換を行う。

○第2層生活支援コーディネート業務（福津市委託事業）

福津市では、地域包括ケアシステムの構築のための重点的な取り組みの一つである生活支援体制整備事業において、平成28年10月に「ささえ合い協議体」を設置し、誰もが住みやすい共生社会の実現のため、地域住民、介護事業所の職員、地元企業の方などが集まり、地域課題の解決に向けた話し合いを続けている。

令和4年度から各中学校区を圏域とした第2層専従職員（中学校区エリアマネージャー）を配置し、各郷づくり地域に配置している第2層生活支援コーディネーターとともに、郷づくり推進協議会や民生委員・児童委員等と連携し、より身近な地域での地域課題やニーズ、社会資源の把握、課題解決を話し合う場（第2層協議体）づくりを推進するとともに、自立支援型地域ケア会議などにも参加し、健康の維持・改善が必要な方や閉じこもりに対する支援が必要な方などに対し、地域資源の情報提供等を行い、住み慣れた地域で暮らし続けるための地域への繋ぎや助言を行った。

【第2層生活支援コーディネート（SC）業務】

第2層SCの委嘱	<ul style="list-style-type: none"> ・福間地域 廣渡 義明 氏 ・上西郷地域 磯野 孝子 氏 ・神興東地域 長井 和子 氏 ・津屋崎地域 芹野 伊津美 氏 ・福間南地域 吉村 仁子 氏 ・神興地域 金本 加代子 氏 ・勝浦地域 谷口 正秀 氏 ・宮司地域 清水 民樹 氏、則武 孝明 氏
第2層SC連絡会	<p>第2層SC、福津市高齢者サービス課、地域包括支援センターと各地域の情報共有を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和5年 4月17日（月） ・第2回 令和5年 6月12日（月） ・第3回 令和5年 8月 7日（月） ・第4回 令和5年10月16日（月） ・第5回 令和5年12月11日（月） ・第6回 令和6年 2月19日（月）
第2層SC業務打ち合わせ会	<p>福津市高齢者サービス課、地域包括支援センターと業務の進捗等について会議を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和5年 4月14日（金） ・第2回 令和5年 5月12日（金） ・第3回 令和5年 6月 9日（金） ・第4回 令和5年 7月14日（金） ・第5回 令和5年 8月 4日（金） ・第6回 令和5年 9月 8日（金） ・第7回 令和5年10月13日（金） ・第8回 令和5年11月10日（金） ・第9回 令和5年12月 8日（金） ・第10回 令和6年 1月12日（金） ・第11回 令和6年 2月 9日（金） ・第12回 令和6年 3月 8日（金）
第2層地域の情報誌「ふくつのふくし」の発行	<p>各郷づくり地域の活動状況の情報誌を発行し、自治会長や民生委員・児童委員に配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第15号（令和5年4月） ・第16号（令和5年6月） ・第17号（令和5年8月） ・第18号（令和5年10月） ・第19号（令和5年12月） ・第20号（令和6年2月）
広報ふくつ「ささえ合いのまち福津」への記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月号 ・令和5年6月号 ・令和5年8月号 ・令和5年10月号 ・令和5年12月号 ・令和6年2月号

【自立支援型地域ケア会議への出席】

地域資源の提供をするため、多職種協働による個別ケースの検討会議に21回出席した。

【自立支援型地域ケア会議Cへの出席】

通所型サービスCの利用に向けた会議に出席し、地域資源と対象者をコーディネートした。

【対応件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
出席回数	10	9	7	7	9	12	12	9	12	11	10	0	108

【郷づくり推進協議会との連携】

勝浦郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 4月20日（木）勝浦郷づくり推進協議会総会 ・令和5年 4月27日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年 5月25日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年 6月22日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年 6月27日（火）健康・福祉部会 ・令和5年 7月27日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年 7月27日（木）健康・福祉部会 ・令和5年 8月24日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年 9月28日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年10月26日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年11月22日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和5年11月25日（土）マル勝まつり ・令和5年12月21日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和6年 1月25日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和6年 2月22日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会） ・令和6年 3月28日（木）いきいき健康サロン（健康・福祉部会）
津屋崎郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 4月18日（火）オレンジカフェ（福祉部会） ・令和5年 4月18日（火）福祉部会 ・令和5年 5月16日（火）福祉部会 ・令和5年 6月 6日（火）健康講座（福祉部会）

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 6月20日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和5年 6月20日 (火) 福祉部会に出席。 ・令和5年 7月 4日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和5年 7月18日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和5年 7月18日 (火) 福祉部会 ・令和5年 8月22日 (火) 福祉部会 ・令和5年 9月 5日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和5年 9月19日 (火) 福祉部会 ・令和5年10月17日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和5年10月17日 (火) 福祉部会 ・令和5年11月 7日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和5年11月21日 (火) 福祉部会 ・令和5年12月 5日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和5年12月19日 (火) 福祉部会 ・令和6年 1月 9日 (火) 歌いましょう ・令和6年 1月25日 (木) 男の料理教室 (福祉部会) ・令和6年 2月 8日 (木) きんしゃいん体操 (津屋崎郷づくり主催) ・令和6年 2月20日 (火) 福祉部会 ・令和6年 3月19日 (火) 福祉部会
宮司郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 4月 6日 (金) 健康測定会打ち合わせ ・令和5年 4月19日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年 5月18日 (木) 地域福祉部会 ・令和5年 5月19日 (金) 健康測定会準備 ・令和5年 5月20日 (土) 健康測定会 ・令和5年 5月22日 (月) 健康測定会反省会 ・令和5年 7月19日 (水) 福祉部会 ・令和5年 8月26日 (土) みやじ夏祭り ・令和5年 8月27日 (日) みやじ夏祭り片付け。 ・令和5年 9月15日 (金) 地域福祉部会打ち合わせ ・令和5年 9月20日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年10月 5日 (木) 住民サミット&ワールドカフェ打ち合わせ ・令和5年10月18日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年11月 8日 (水) 住民サミット&ワールドカフェ打ち合わせ ・令和5年11月15日 (水) 健康長寿講演会 ・令和5年12月10日 (日) みやじ餅つき大会 (宮司郷づくり主催) ・令和5年12月20日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 1月 7日 (日) 住民サミット&ワールドカフェ (日本公衆衛生看護学会主催・北九州市) ・令和6年 2月17日 (土) 地域福祉部会プチ健康測定会 (キッカケラボ主催) ・令和6年 2月21日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 3月27日 (水) 地域福祉部会
上西郷郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 5月18日 (木) 地域福祉部会 ・令和5年 6月24日 (土) ふれあいサロン、地域福祉部会 ・令和5年 7月20日 (木) 地域福祉部会 ・令和5年 9月30日 (土) ふれあいサロン、地域福祉部会 ・令和5年10月14日 (土) 健康長寿講演会 ・令和5年11月16日 (木) 地域福祉部会 ・令和6年 1月18日 (木) 地域福祉部会
神興郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 6月13日 (火) 福祉部会 ・令和5年 6月29日 (木) 福祉部会打ち合わせ ・令和5年 7月 6日 (木) 福祉部会 ・令和5年 7月22日 (土) 神興K I Z U N A L u n c h (地域食堂) ・令和5年 8月 3日 (木) 福祉部会 ・令和5年 9月 7日 (木) 福祉部会 ・令和5年10月14日 (土) 健康長寿講演会 ・令和5年10月25日 (水) 福祉部会打ち合わせ ・令和5年11月 2日 (木) 福祉部会 ・令和5年11月25日 (土) 神興K I Z U N A L u n c h (地域食堂) ・令和6年 2月 8日 (木) 福祉部会 ・令和6年 3月 6日 (水) 福祉部会打ち合わせ ・令和6年 3月21日 (木) 福祉部会打ち合わせ
神興東郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 4月14日 (金) 福祉部会 ・令和5年 4月28日 (金) じんとうサロン ・令和5年 5月12日 (金) 福祉部会 ・令和5年 5月26日 (金) じんとうサロン

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 6月 9日 (金) 福祉部会 ・令和5年 6月10日 (土) 運営委員会 ・令和5年 7月14日 (金) 福祉部会 ・令和5年 7月27日 (木) 神興東郷づくりカフェ ・令和5年 7月28日 (金) じんとうサロン ・令和5年 8月 9日 (金) 福祉部会 ・令和5年 8月25日 (金) じんとうサロン ・令和5年 9月 8日 (金) 福祉部会 ・令和5年10月13日 (金) 福祉部会 ・令和5年10月27日 (金) じんとうサロン ・令和5年10月29日 (日) 防災フェスタ ・令和5年11月10日 (金) 福祉部会 ・令和5年11月17日 (金) じんとうサロン ・令和5年11月24日 (金) 福祉部会健康測定会準備 ・令和5年11月25日 (土) 福祉部会健康測定会 ・令和5年12月 8日 (金) 福祉部会 ・令和5年12月16日 (土) じんとうサロン・クリスマス会 ・令和5年12月22日 (金) じんとうサロン ・令和6年 1月12日 (金) 福祉部会 ・令和6年 1月26日 (金) じんとうサロン ・令和6年 2月 9日 (金) 福祉部会 ・令和6年 2月22日 (木) じんとうサロン ・令和6年 3月 8日 (金) 福祉部会 ・令和6年 2月28日 (木) じんとうサロン ・令和6年 3月31日 (日) 郷カフェ de 非常食
福間郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 4月12日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年 5月10日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年 6月28日 (水) 小地域福祉交流会 ・令和5年 7月12日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年 7月21日 (水) 地域福祉部会講演会 ・令和5年 8月 9日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年 9月13日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年10月11日 (水) 地域福祉部会 ・令和5年12月13日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 1月10日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 2月14日 (木) 小地域福祉交流会打ち合わせ ・令和6年 2月21日 (水) 小地域福祉交流会打ち合わせ ・令和6年 2月28日 (水) 小地域福祉交流会 ・令和6年 3月13日 (水) 地域福祉部会
福間南郷づくり推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 5月 9日 (火) 健康・福祉部会 ・令和5年 5月22日 (月) 健康・福祉部会長と打ち合わせ ・令和5年 7月11日 (火) 健康・福祉部会 ・令和5年 8月 8日 (火) 健康・福祉部会 ・令和5年 9月12日 (火) 健康・福祉部会 ・令和5年 9月27日 (水) 健康長寿講演会 ・令和5年10月10日 (火) 健康・福祉部会 ・令和5年10月29日 (日) なんしょつとフェスタ ・令和5年11月14日 (火) 健康・福祉部会 ・令和5年12月12日 (火) 健康・福祉部会 ・令和5年12月18日 (月) 小地域福祉交流会打ち合わせ ・令和5年12月26日 (火) 小地域福祉交流会打ち合わせ ・令和6年 1月15日 (月) 小地域福祉交流会打ち合わせ ・令和6年 2月 6日 (火) 健康・福祉部会 ・令和6年 2月14日 (火) 小地域福祉交流会 ・令和6年 3月12日 (火) 健康・福祉部会

【講師依頼対応・視察受け入れ】

○鳥栖市視察受け入れ

日 時：令和5年9月27日 (水) 13時から14時

会 場：ふくとびあ

受 入：市職員、地域包括支援センター職員、市社会福祉協議会職員、市校区社会福祉協議会 計27名

内 容：移動支援の取組みについて

○宗像市河東地区福祉会視察受け入れ

日 時：令和5年12月15日 (金) 13時30分から15時

会 場：ふくとびあ

受 入：城西ヶ丘区福祉会、ひかりヶ丘区福祉会、市社会福祉協議会職員 計15名
 内 容：外出支援活動と小地域福祉会の取組みについて

【効果・課題】

本事業を受託して以後、各郷づくり推進協議会福祉部会との連携を強化した結果、福祉部会がそれぞれの地域の課題を考
 える場となってきた。引き続き会議に参加し、第2層圏域の住民の支え合い、地域資源の開発に取り組んでいく。

また、令和5年度は、新たに1名エリアマネージャーを配置して2名体制となり、地域ケア会議等にも参加することができ、
 要介護状態になる前の方に対して、地域資源の紹介、課題の積み上げ等を行うことができた。次年度は新たにエリアマネジ
 ャーが1名増員予定で、各中学校区圏域に1名体制となるため、より充実した運営ができるよう支援していく。

○外出支援活動団体サポート事業（福津市委託事業）

単身では買い物や通院等が困難な高齢者等の外出支援を行う地域団体等を募集し、自治会や小地域福祉会などの継続団体
 9団体に加えて、1団体が新規に登録した。

令和3年度に新たに新規車両1台を追加し、既存の車両と併せ2台を無償で貸与し、介護予防に資する外出支援活動（買
 い物支援や地域でのサロンなどの行事の送迎）に使用されている。

近隣に買い物できる施設や移動手段がない高齢者の日常生活支援を行い、利用者から好評である。また、定期的な外出の
 機会を確保することで、介護予防の効果も担うことができた。

安全運転講習会	日 時：令和5年6月29日（火）14時から15時30分 会 場：ふくとびあ 参加者：登録団体10団体のスタッフ計27名 内 容：「安全運転のポイントと事故発生時の対応について」 講師：一般社団法人日本自動車連盟
登録団体による事業 の実施	実施回数：386回／延べ利用者数：2,507名／延べ活動スタッフ数：933名 ○南町区自治会 実施回数：20回／延べ利用者数：106名／延べ活動スタッフ数：20名 主な利用目的：買い物支援 ○本町区自治会（令和5年4月登録） 実施回数：24回／延べ利用者数：237人／延べ活動スタッフ数：53人 主な利用目的：買い物支援 ○光陽台1区お助け隊 実施回数：24回／延べ利用者数：86名／延べ活動スタッフ数：72名 主な利用目的：買い物支援 ○光陽台2区福祉会 実施回数：24回／延べ利用者数：119名／延べ活動スタッフ数：48名 主な利用目的：買い物支援 ○東福岡8区自治会 実施回数：48回／延べ利用者数：204名／延べ活動スタッフ数：98名 主な利用目的：買い物支援 ○天神町区小地域福祉会 実施回数：22回／延べ利用者数：84名／延べ活動スタッフ数：44名 主な利用目的：買い物支援 ○岡の二福祉会 実施回数：23回／延べ利用者数：159名／延べ活動スタッフ数：70名 主な利用目的：買い物支援 ○堅川シニアクラブおやじの会 実施回数：70回／延べ利用者数：292名／延べ活動スタッフ数：70名 主な利用目的：買い物支援、サロン送迎 ○おたがい様隊 実施回数：78回／延べ利用者数：426名／延べ活動スタッフ数：258名 主な利用目的：買い物支援、サロン送迎 ○星ヶ丘区福祉会 実施回数：53回／延べ利用者数：794人／延べ活動スタッフ数：200人 主な利用目的：買い物支援
効果・課題	令和3年度に新規車両を導入することで、安全の確保と貸出し枠の増加が図られた。令和4年度に 3団体、令和5年度に1団体が新規登録している。運転手の心理的・体力的負担が大きいことが課題 となっている。 また、登録団体の増加に伴う車両の不足については市と協議を続けて行くと共に、実施地域以外で 活動が可能な運転ボランティアについて、審議会で見解をいただきながら検討していく。

○手話講習会事業

住民に手話に接する機会を提供し手話を身近に感じてもらうとともに、聴覚障がいへの理解の促進と普及を図り、手話通訳や日常生活支援を行う人材を育成した。実施にあたっては、福津市手話サークル「ひまわり」の会へ委託した。

日時・場所	【初心者クラス】【初級クラス】【中級クラス】 令和5年4月19日(水)から令和6年3月13日(水)全36回 原則毎週水曜日 19時30分から21時 ふくとびあ
内容	【初心者クラス】講師：花田龍彦氏(聴覚障がい者) 講師補助：島津鈴子氏 参加者：29名 【2年目以上】講師：松尾勝年氏(聴覚障がい者) 講師補助：金本加代子氏 参加者：22名 【3年目以上】講師：前田正男氏(聴覚障がい者) 講師補助：塚本正美氏 参加者：42名
効果・課題	受講者には、単に手話を学びたいという人の他に、親族や知りあい、職場に聴覚障がいのある人がいるので手話でコミュニケーションを図りたいという受講動機の人が多く、この点からも手話に接する場の提供は必要である。一方で、聴覚障がい者の講師の高齢化、指導の立場の講師補助の高齢化が課題である。

○福津市障害者意思疎通支援事業(福津市委託事業)

聴覚、言語機能又は音声機能の障がいのため意思疎通を図ることに支障がある障がい者に手話通訳者を派遣し、聴覚障がい者及びその他の者の意思疎通の円滑化を図った。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
派遣回数	5	2	5	6	8	7	11	7	4	9	6	6	76	6.3
派遣時間	12:25	4:35	9:20	14:30	22:30	11:00	17:50	11:15	7:35	17:45	11:30	12:40	152:55	12:44

【効果・課題】

これまで、聴覚障がい者と通訳者が直接依頼する形で、特定の通訳者に負担が片寄っていたが、令和3年度から、聴覚障がい者と手話通訳者を本会がコーディネートする体制に変更し、通訳者の負担を分散することができているため、継続していく。併せて、本市の派遣単価が他市に比べ低額であるため、引き続き市に増額を要望していく。

○歳末たすけあい配分金事業

地域の福祉向上につながるように小地域福祉会、自治会等が行う福祉活動事業等、目に見える地域づくりに重点を置いた配分を行った。

年末買い物支援事業	【実施団体】 本町区福祉会、有弥の里2区自治会福祉会、若木台4区福祉会、星ヶ丘区自治会
自治会、ボランティア団体が行う年末・年始福祉活動事業への補助	【自治会】 福間松原区自治会、通り堂区自治会、畦町区自治会、堅川区自治会 【ボランティア団体】 点訳ボランティアねむの会、音訳ボランティアふくつ、 福津市手話サークル「ひまわり」の会、心のきやっちぼーるこいのぼりの会
福祉団体が行う年末・年始福祉活動事業への補助	福津市身体障害者福祉協会、福津市あすなろ会
小地域福祉会が行う通年及び年末・年始の福祉活動事業への補助	

【効果・課題】

主に、餅つきや門松づくり等の経費に活用されることが多い。行事の後に、独居高齢者等に配布を兼ねた見守りや安否確認活動を多くの自治会で行っている。事業を通して、小地域福祉会の結成を促していく。

○貸切バス使用補助事業

本会の関係団体の貸切バス借上げ経費の一部補助を行った。

団体名	主な行き先
福津市手話サークル「ひまわり」の会	熊本県：聴覚障がい当事者と熊本城を見学
若木台1区福祉会	宗像市：道の駅むなかた、宗像大社等

【効果・課題】

コロナ禍で事業実績が数年なかったが、令和5年度は2件の申請があり、バスを利用しての外出を再開している団体が少しずつ増えている。また、本補助金を知らない小地域福祉会があったため、定期的に周知を図る必要がある。

○福祉団体支援事業

団体名	支援内容	主な活動実績
福津市あすなろ会	活動支援補助金交付	障がい児者の親の交流・情報交換の場、勉強会等
福津市身体障害者福祉協会	活動支援補助金交付	ふれあいの集い、相談事業等

福津市在宅介護者 ぶどうの会	活動支援 補助金交付	介護者のつどい、親睦会等
福津市 シニアクラブ連合会	活動支援 補助金交付	見守り訪問活動、健康維持・向上のための活動、赤い羽根共同募金運動への協力、各単位シニアクラブへの赤い羽根共同募金の啓発等

【効果・課題】

団体設立から長年経過し、会員の固定化・高齢化が顕著である。公的サービスの拡充により、当事者団体としての役割は薄まりつつある。当事者団体として、主体的に新たな福祉課題に対してソーシャルアクションを起こしていくことが必要であり、活動状況のヒアリングを行っていく。

○ふくし体験教室事業

高齢者や視覚障がい・肢体不自由などを疑似的に体験したり、障がいのある人との交流を通して、地域に暮らす様々な人たちとともに生きる社会について考え、その後の学びのきっかけとなるよう努めた。

内 容	車イス・アイマスクによる障がい疑似体験や手話体験および当事者を招いての交流学习など学校側の教育ニーズに沿った体験学習のメニューをボランティア団体、関連団体、学校担当者等と共働で実施した。
効果・課題	各学校で、より積極的に福祉教育が実施されるよう、4月に学校を訪問して福祉教育プログラムの案内を行った。福祉をより身近なこととして捉えられるよう、新しいプログラムの開発や既存のプログラムの改良、地域の人材発掘等にも取り組み、より良い福祉教育プログラムを提供することで、地域福祉の担い手の育成にも繋げていく。また、今後は地域など、学校以外での取り組みも推進していく。

実施回数	対象	対象者	実施日	内容	実施・協力団体	クラス	体験者	保護者	講師・Vo	社協
1	カメラia 図書館	利用者	5月 27日	車いす体験、 当事者との交流	車いす当事者、 社会福祉協議会	-	9	0	1	2
2	津屋崎 小学校	4年 児童	6月 5日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	3	68	0	0	2
3	津屋崎 小学校	4年 児童	6月 7日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	2	100	0	0	2
4	福間 小学校	4年 児童	6月 14日	障がいについての学習	基幹相談支援センター、 社会福祉協議会	7	214	0	0	2
5	神興東 小学校	4年 児童	6月 20日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	2	60	0	1	2
6	神興 小学校	4年 児童	6月 22日	車いす体験	社会福祉協議会	2	44	0	0	2
7	神興 小学校	4年 児童	6月 23日	手話体験、 当事者との交流	福津市手話サークルひまわりの会、 社会福祉協議会	2	44	0	4	1
8	音訳 ふくつ	会員	6月 23日	アイマスク体験	社会福祉協議会	-	8	0	0	3
9	福間 小学校	4年 児童	6月 28日	アイマスク体験	福津市地域婦人会、 社会福祉協議会	7	60	0	5	2
9	福間 小学校	4年 児童	6月 28日	車いす体験	社会福祉協議会	7	72	0	1	2
				手話体験、 当事者との交流	福津市手話サークルひまわりの会、 社会福祉協議会		92	0	4	1
10	福間 小学校	4年 児童	7月 5日	当事者との交流	車いす当事者、社会福祉協議会	7	214	0	1	1
					視覚障がい当事者、 社会福祉協議会			0	1	1
11	神興東 小学校	4年 児童	7月 5日	福祉施設職員との交流	福岡県老人福祉施設協議会次世代部会、 社会福祉協議会	2	61	0	7	2
12	福間 中学校	3年 生徒	9月 4日	福間中発！福津市未来会議 高齢者についての学習	ナーシング・ケア宗像、 社会福祉協議会	1	39	0	1	0
13	神興東 小学校	4年 児童	9月 21日	民生委員についての学習	福津市民生委員児童委員協議会 神興東ブロック	2	61	0	9	2
14	神興東 小学校	4年 児童	10月 3日	1日民生委員体験	福津市民生委員児童委員協議会 神興東ブロック、 社会福祉協議会	1	30	0	16	2
15	神興東 小学校	4年 児童	10月 10日	1日民生委員体験	福津市民生委員児童委員協議会 神興東ブロック、 社会福祉協議会	1	31	0	16	1

16	神興小学校	全校児童	11月8日	手話体験、点字体験	点訳ねむの会、福津市手話サークルひまわりの会	-	-	0	13	1
17	神興東小学校	4年児童	12月5日	アイマスク体験	福津市地域婦人会、社会福祉協議会	2	61	0	4	2
18	上西郷小学校	3年児童	12月7日	車いす体験、当事者との交流	車いす当事者、社会福祉協議会	1	18	0	2	2
19	勝浦小学校	3年児童	1月16日	手話体験	福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会	1	10	0	4	1
20	勝浦小学校	4年児童	1月17日	アイマスク体験	社会福祉協議会	1	13	0	0	2
21	上西郷小学校	3年児童	1月23日	アイマスク体験	福津市地域婦人会、社会福祉協議会	1	17	0	4	1
22	福間南小学校	4年児童	1月24日	障がいについての学習	基幹相談支援センター、社会福祉協議会	8	282	0	0	2
23	勝浦小学校	4年児童	1月25日	当事者との交流	視覚障がい当事者、社会福祉協議会	1	18	0	0	1
24	勝浦小学校	5年児童	1月31日	車いす体験、当事者との交流	車いす当事者、社会福祉協議会	1	11	0	1	2
25	福間南小学校	4年児童	2月1日	手話体験	福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会	8	282	0	3	1
26	福間南小学校	4年児童	2月6日	アイマスク体験	福津市地域婦人会、社会福祉協議会	8	282	0	7	2
				車いす体験	社会福祉協議会			0	2	2
				聴覚障がい体験	社会福祉協議会			0	0	1
27	神興小学校	3年児童	2月7日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	1	22	0	0	3
28	福間南小学校	4年児童	2月13日	当事者との交流	視覚障がい当事者、社会福祉協議会	8	282	0	1	1
					車いす当事者、社会福祉協議会			0	1	1
					福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会			0	4	1
29	神興東小学校	4年児童	2月14日	車いす体験、当事者との交流	車いす当事者、社会福祉協議会	2	61	0	1	2
30	上西郷小学校	3年児童	2月19日	点字体験	点訳ねむの会、社会福祉協議会	1	18	0	4	1
31	神興小学校	3年児童	2月21日	高齢者との交流	ふれ愛サロン、社会福祉協議会	1	22	0	8	1
32	神興東小学校	4年児童	2月21日	当事者との交流	視覚障がい当事者、社会福祉協議会	2	61	0	1	1
33	神興小学校	3年児童	2月22日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	1	23	0	0	2
34	神興小学校	3年児童	2月26日	高齢者との交流	ふれ愛サロン、社会福祉協議会	1	23	0	5	1
35	神興東小学校	4年児童	3月4日	手話体験	福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会	2	61	0	3	1
合計						97	2,774	0	135	65

○中学生職場体験受入れ事業

生徒からの希望がなく、令和5年度の実施はなかった。

【効果・課題】

他事業所の受入れが進む中で、社協として受け入れを実施するべきか再検討する必要がある。

○ボランティアセンター事業

本会に関係するボランティア団体に対し、その福祉活動が円滑に行われるように活動費の助成を行うとともに、必要に応じた団体活動の企画立案・実施の支援及び活動内容についての相談に対する助言と指導を行った。

	団体名	活動内容	会員数
1	点訳ボランティア ねむの会	視覚障がい者へ広報誌（市広報等）、JR時刻表、テキスト、辞典や小説、その他個別の依頼に応じた点訳を行った。 ○点訳図書数 47タイトル ○定例会：毎月第1・3月曜日	26名
2	音訳ボランティア ふくつ	視覚障がい者等へ広報ふくつ・議会だより・社協だより、個別の依頼に応じた音訳を行った。 ○音訳活動 ・広報ふくつ 年12回 ・社協だより 年4回 ・健康ガイド 年度当初 ・福津市防災マップ 3月 ・ミニバス時刻表 年1回 ・議会だより 年4回 ・家庭ごみの出し方 年度当初 ○録音活動（毎月25日ごろから4日間程度） ・年間制作本数・・・CD 637枚、USB 1個 ○定例会・勉強会（毎月第4金曜日） ○会員の資質向上のための研修会・勉強会等の実施	17名
3	福津市地域婦人会 ひかりの会	視覚障がい者を支援するボランティアで、主に市内小学校児童を対象にアイマスクの体験活動を行った。 ○ふくし体験教室参加回数：4回	22名
4	福津市手話サークル 「ひまわり」の会	地域の聴覚障がい者の生活支援や障がいへの理解促進のために市内の小学校等での福祉教育を行った。また、手話講習会の運営や市行事における手話通訳を行った。 ○活動日：毎週水曜日 ○福津市意思疎通支援事業：76回 ○行事での手話通訳 人権講演会 1回 ○福津市手話講習会 実施日：毎週水曜日19時30分～21時、年36回開催／参加人数：29名 ○勉強会 2年目グループ勉強会 参加人数：22名 3年目以上グループ勉強会 参加人数：42名	67名
5	心のきゃっちぼーる こいのぼりの会	高齢者の希望に沿って手描きの季節のはがき絵を郵送した。 （その他の活動） ○誕生祝いのはがき絵の作成 ○歳末事業（年賀状の作成） ○カレンダーづくり	18名
6	福津市 傾聴ボランティア ほほえみ	高齢者等の孤独感を和らげ、生きる気力や元気が湧くよう傾聴活動を行った。コロナ禍の影響で中止していた、福祉施設及び在宅傾聴活動を再開した。 ○役員会 毎月1回 ○定例会 毎月1回 ○施設傾聴活動 活動回数：89回 延べ活動人数：177人 訪問施設数：4施設（サン・ヴィレッジ三愛、花みずき、水と光の園、水光苑） ○在宅傾聴活動 活動回数：9回 延べ活動人数：9人 ○ふくおか“きずな”フェスティバルへの参加 ○傾聴カフェの開催 12回実施 ○会員誌「うさぎの耳」の発行（令和6年3月廃刊） 連絡事項、定例会の話題、傾聴活動の概要、会員の広場等を掲載	19名
7	福津市健康レク サポーターの会	介護予防のための体操やレクリエーション、口腔ケアなどを学び、地域の団体やサロン等に出向いて元気な高齢者を増す活動を行った。 ○サポーター派遣活動 延活動人員：28名、延活動回数：12回、延対象者数：282回 ○地域のサロン等での定期的な活動 16ヶ所のサロンで隔月1回～月1回程度活動 ○会員研修会 実施回数：11回、延参加人数：390人	49名
	運転ボランティア	本会が実施する「移送サービス事業」において、利用者が運転手を確保できない場合等に車両の運転と乗降介助を行った。 ○運転ボランティア実施件数：11件	7名

福祉教育ボランティア	本会が実施する「ふくし体験教室事業」において、車いす体験の補助を行った。 ○ふくし体験教室延参加人数：5名	4名
------------	--	----

【企業からの寄付】

株式会社イーサポートから、令和6年2月9日（金）にパソコン2台の寄付をいただき、点訳ボランティアねむの会と音訳ボランティアふくつの活動に活用した。

【効果・課題】

個人ボランティアの活動が、ふくし体験教室での活動が主となっているため、施設や地域との連携をさらに図り活動の幅を広げる必要がある。

また、音訳のリスナーや個人傾聴の希望者などの利用者拡大に向けたボランティア活動の周知も必要である。

○ボランティア保険の加入

ボランティア活動を推進するうえで、万一の事故に対しボランティアや相手方への補償を行う保険の加入手続きを行った。

内 容	社協ボランティア、およびボランティア活動をしている団体・個人、災害ボランティア活動希望者を対象に、全社協が一括して保険会社と締結する団体契約保険に加入する手続きを行った。
効 果	自主的に福祉のまちづくりのために活動しているボランティアの最低限の活動補償を行うことにより、安心感をもって積極的な活動推進を行うことができている。加入者数812人（うち災害ボランティア78人）

○福祉ボランティア養成講座事業

住民のボランティア活動への参加促進と、小地域での福祉活動を担う人材の発掘・育成を行った。

災害ボランティア 基礎講座	防災減災のための住民の意識向上と災害時のボランティアの育成を目的として講座を実施した。 日 時：令和5年11月2日（木）14時から16時 会 場：ふくとびあ 内 容：（1）説明「災害と社会福祉協議会」 （2）クロスロードゲーム・講義「災害ボランティアとその心構え」 講師：NPO法人福岡被災地前進支援 理事長 吉田 敦 氏 参加者：13名
------------------	---

○住民福祉講座事業

地域の支えあい助け合いの地域づくりに資するため、小地域福祉会や自治会などに各種講座を行った。

支え合いマップ講座	<ul style="list-style-type: none"> ・岡の二区福祉会 日 時：令和5年5月10日（水）13時から15時 会 場：岡の二公民館 参加者：10名 ・若木台6区福祉会 日 時：令和5年11月10日（金）14時30分から16時 会 場：かいがら公民館 参加者：9名
防災講座	<ul style="list-style-type: none"> ・若木台3区介助支援の会研修会 日 時：令和5年6月18日（日）16時30分から18時 会 場：神興東郷づくり交流センター 内 容：防災減災について、地域での支え合い 参加者：約60名 ・神興地域郷づくり推進協議会福祉部会 日 時：令和5年7月6日（木）10時から11時 会 場：神興郷づくり交流センター 内 容：災害に備える地域づくりについて 参加者：15名 ・若木台4区自治会防災訓練 日 時：令和5年11月11日（土）9時30分から11時 会 場：若木台4号公園 内 容：地域での災害への備え、防災グッズの使い方 参加者：約100名
その他福祉講座	<ul style="list-style-type: none"> ・福津市民生委員・児童委員協議会神興ブロック 日 時：令和6年3月7日（水）14時30分～15時 会 場：神興郷づくり交流センター 内 容：民生委員・児童委員と社会福祉協議会 参加者：12名
効果・課題	令和5年度は、支え合いマップ、防災、地域福祉活動等の講座を社協で行うほか、企業等の協力を得て、各地域で講座が開催された。社協が実施する講座については、さらに住民への周知を行う必要がある。継続して講座を開催するほか、企業等の出前講座を収集し、小地域福祉会や自治会に提供する。社協の出前講座一覧を小地域福祉会等へ案内する。

○地域福祉啓発事業

住民が参加する地域行事等において福祉啓発コーナーを開設し、地域福祉や赤い羽根共同募金の啓発を行った。

みやじ夏祭り	日 時：令和5年8月26日(土) 参加役職員：7名
大和夏祭り	日 時：令和5年8月26日(土) 参加職員：5名
西福間5区秋まつり	日 時：令和5年9月16日(土) 参加職員：4名
畦町宿祭り	日 時：令和5年10月23日(日) 参加職員：4名

【効果・課題】

令和5年度は行事が再開され、大和夏祭り、みやじ夏祭り、西福間5区と畦町宿祭りに社協ブースを設置することができた。その他にも、各種地域行事に参加し、社協や赤い羽根共同募金のPRを行うことができた。

次年度も、郷づくり推進協議会や自治会と連携し、地域の特性に応じた多世代交流機会の拡大を支援していく。

課題としては、同一時期の休日に多数の行事が行われるため、新規の行事参加については、職員体制を調整しながら参加の可否を検討していく。

○地域社会資源情報の整理

福津市の統計情報や社会資源をとりまとめた「福津の福祉便利帳」を作成し、民生委員・児童委員や小地域福祉会、関係機関に配布した。

【効果・課題】

民生委員・児童委員や小地域福祉会、関係機関からの声を聞きながら、必要とする情報を随時把握し、内容を検討する。

○ふくし活動用具貸出し事業

地域で活動する団体（小地域福祉会、子ども会、PTA、小・中学校、郷づくり推進協議会等）の交流活動推進のため、ふくし活動用具の貸出を行った。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体数	7	9	9	9	10	5	11	13	7	5	8	7	100
1 ふくし鍋	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3
2 コミュニケーション麻雀	2	4	3	5	3	5	5	3	2	3	3	5	43
3 開運お手玉ボード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 クイックネットセット	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
5 ゲームレール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 神戸ミニヤード	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
7 コロコロジャンボサイコロ	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3
8 サークルバスケット	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	4
9 さなかつり	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4
10 ジャンボトランプ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3
11 スカットボール	0	3	0	0	1	0	1	2	0	1	3	1	12
12 スマイル射的	1	2	0	0	3	0	1	1	1	0	0	1	10
13 ターゲットゲーム	2	2	2	2	2	1	2	5	3	3	1	1	26
14 たいこ相撲	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	5
15 卓上ホッケー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
16 だるま落とし・大型	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	1	0	6
17 だるま落とし・小型	1	0	0	1	2	0	1	1	1	1	1	1	10
18 点鳥ルーレット	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
19 ドレミマット	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	6
20 パーカーッションスタンド	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
21 ビーンボーリング	1	1	3	1	2	0	1	2	0	0	2	0	13
22 ビンゴセット	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
23 バルハーモニー	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3

24	立体四目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	輪投げ	3	2	1	1	4	0	1	4	2	1	1	1	21
26	五徳（ふくし鍋ガス台）	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
27	両手鍋・特大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
28	両手鍋・大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	両手鍋・中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	もちつき道具一式	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
31	アイマスク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	車イス・自走	0	1	1	1	1	2	3	2	1	0	0	0	12
33	車イス・介助	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
34	健康プラザシート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	高齢者疑似体験セット	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
36	白杖	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
37	点字ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	フロアスタンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	プロジェクター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	放送設備	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4
41	募金箱・小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	募金箱・大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
43	健康体操DVD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		14	19	13	13	28	8	21	31	16	12	19	14	208

【効果・課題】

コロナ禍の収束により徐々に件数が増えている。令和5年度は、収納場所の整理や用具の収納袋の修繕を行い、スムーズに貸出しできるように工夫した。

中央公民館が実施しているニュースポーツ用具貸出し事業で代替可能であるため、今後、用具は破損しても買い替えず、徐々に事業縮小していく。

○ホームページの公開

ホームページを公開し、本会の活動紹介及び本会が提供しているサービス一覧と内容説明、催事情報等を掲載するとともに、事業計画・報告等の資料、役員名簿等の情報公開も同時に実施した。令和5年度にページのリニューアルを実施し、スマートフォンでの閲覧に対応するほか、掲載情報の整理を行った。

【効果・課題】

令和5年度にホームページのリニューアルを行い、わかりやすく情報を整理し、サイト機能を向上した。今後も継続して情報の更新や追加を行い、ページの充実を図る。

○広報誌発行业業

社協活動、赤い羽根共同募金への協力及びボランティア団体並びに民生委員・児童委員等関係団体の周知に取り組み、福祉をより身近に感じ、興味を持ってもらうことで地域福祉活動の理解促進を図った。

号数・発行日	主な内容
第80号 6月1日発行	<ul style="list-style-type: none"> 表紙／特集「福津市基幹相談支援センター」開設 あんしん安らか事業のご紹介 令和5年度事業計画・収支予算 こんにちは！民生委員です！ 笠置 千晶さん（主任児童委員） 小地域かわら版（東福岡県営住宅集会所移動販売、天神町区で外出支援開始）
第81号 8月1日発行	<ul style="list-style-type: none"> 表紙／特集「福津市障がい児・者アート展「This is my art」作品募集」 令和4年度福津市社会福祉協議会事業報告 福津市基幹相談支援センター通信 あんしん安らか事業のご紹介 こんにちは！民生委員です！ 阿部 幸子さん（官司1区・善福区） 小地域かわら版（光陽台6区福祉会が設立） 外出支援活動団体サポート事業の活動団体

第82号 11月1日発行	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙／特集「赤い羽根共同募金」 ・福津市障がい児・者アート展「This is my art」開催のご案内 ・小地域かわら版（小地域福祉会研修会） ・福津市基幹相談支援センターだより「ささえーる」 ・あんしん安らか事業のご紹介 ・こんにちは！民生委員です！ 藤 千賀子さん（手光区・冠区） ・福祉当事者団体のご紹介
第83号 2月1日発行	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙「光陽台4区で小地域福祉会が設立」 ・特集「赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます！」 ・小地域かわら版（大人の会話） ・手話講習会受講生募集 ・福津市基幹相談支援センターだより「ささえーる」 ・あんしん安らか事業のご案内 ・こんにちは！民生委員です！ 米原 正秋さん（昭和区） ・コミュニティカフェふらっとのご案内

【効果・課題】

世帯数の増加に伴い、発行部数も増加が続いている。広報会議を行い、内容を充実していく。

○赤い羽根共同募金運動への協力

本会事業の主要財源である共同募金の配分金確保のため、共同募金会の募金活動に積極的に協力した。共同募金は、地域に根ざした住民の自主的な福祉活動の財源であり、これからの地域福祉活動を推進していくうえで重要性が増している反面、共同募金配分金は年々減少している。

令和5年度は、昨年まで実施が困難だった街頭募金活動と法人募金での訪問活動を再開し、コロナ禍で開始した振込での募金協力と併せて実施した。

引き続き、本会事業の説明を行う際、共同募金配分金を活用していることを周知するとともに、併せて、共同募金の必要性を説きながら募金運動に協力していく。

【効果・課題】

自治会加入率の低下、住民の意識の変化により、募金実績の8割を占める戸別募金の実績が低下している。また、新規設立自治会の募金額が目標額に達しない状況が続いている。

また、法人募金はコロナ禍で3年間振込に切り替えて実績が急減したものの、令和5年度は、巡回訪問を再開するとともに新規協力店舗に力を入れた。令和5年度は、障がい事業所を中心に新規開拓し、令和6年度は小規模な保育施設等にも依頼する。

3. 安心して暮らせる仕組みづくり

○災害対策事業

多発する災害時の災害ボランティアセンター運営に備えるとともに災害に強い地域づくりを目的に、他市町村での災害ボランティアセンター運営支援や市内での防災減災に向けた地域の取組みを支援した。

【若木台3区自主防災会「介助支援の会」への協力】

若木台3区の自主防災組織を対象として、災害に関する講座を実施した。

日 時：令和5年6月18日(日)16時30分から18時

会 場：神興東郷づくり交流センター

内 容：災害の基礎知識、発災時の地域の支え合い、防災・減災活動のポイント

参加者：約60名

【神興東地域郷づくり推進協議会「防災フェスタ」への協力】

日 時：令和5年10月29日（日）10時から15時

会 場：みずがめの郷

内 容：車いす体験

参加者：約100名

【神興地域郷づくり推進協議会福祉部会での講演の実施】

日 時：令和5年7月6日（木）10時から11時

会 場：神興郷づくり交流センター

内 容：災害に備える地域づくりについて

参加者：15名

【福津市一斉防災訓練での原町1区自治会への協力】

日 時：令和5年11月11日（土）10時30分から12時

会 場：原町公民館

内 容：災害時の避難に関するDVDの鑑賞と原町1区の地図を使ったワークショップ

参加者：25名

【福津市一斉防災訓練での東福岡6区自治会への協力】

日 時：令和5年11月11日（土） 8時30分から9時30分
会 場：東福岡県住権の木公園前
内 容：車イス体験
参加者：約40名

【福津市一斉防災訓練での若木台4区自治会への協力】

日 時：令和5年11月11日（土）9時30分から11時
会 場：若木台4号公園
内 容：地域での災害への備え、防災グッズの使い方
参加者：約110名

【災害ボランティアセンターへの職員派遣】

- 令和5年7月豪雨災害 久留米市災害ボランティアセンターへの派遣
 - ・福岡県社協による県内社協職員派遣
 - 【第10クール】令和5年8月11日（金）・12日（土）・16日（水）：職員1名派遣
 - 【第18クール】令和5年9月16日（土）・9月17日（日）：職員1名派遣
 - ・久留米市社協からの依頼による派遣
 - 令和5年8月11日（金）～8月16日（水）、8月19日（土）・20日（日）：職員1名派遣
- 令和6年1月能登半島地震 石川県穴水町災害ボランティアセンターへの派遣
 - ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）からの依頼による派遣
 - 派遣期間：令和6年2月20日（火）～2月27日（火）：職員1名派遣

【資機材倉庫の設置】

赤い羽根共同募金を活用し、宗像市社協・古賀市社協・福津市社協の協働で災害ボランティア活動の資機材をメイトム宗像の倉庫に配備した。

【ふくつ防災士会への参加】

特定非営利活動法人日本防災士機構が認定する防災士による「ふくつ防災士会」の活動を支援した。
・令和5年 4月15日（土） ・令和5年 5月13日（土） ・令和5年 6月10日（土）
・令和5年10月14日（土） ・令和5年11月12日（土） ・令和5年12月 2日（土）
・令和6年 1月20日（土） ・令和6年 2月17日（土）

【福津市避難所運営協議会への出席】

日 時：令和6年2月5日（月）14時から15時
会 場：福津市役所大会議室
内 容：福祉避難所開設・運営マニュアルを踏まえた災害時の対応について

【効果・課題】

災害に強い地域づくりには平時からの取り組みが必要である。近年被災経験のない福津市では、市全体での意識向上が必要である。

○災害ボランティアセンター設置運営訓練事業

福岡県社会福祉協議会、宗像市社会福祉協議会、古賀市社会福祉協議会と設置運営訓練を行った。

日 時：令和5年9月2日（土）9時30分から16時30分
会 場：メイトム宗像
参加者：福岡県社協、宗像市社協、古賀市社協、福津市社協、宗像市、古賀市、福津市、トヨタ自動車九州、Fネット、日赤九州国際看護大学等 参加者69名
講 師：NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

内 容：講義「基礎から振り返る災害ボランティアセンターの役割」
「初動期のポイントと平時の取組の重要性」
講義・演習「効率的な災害ボランティアセンターの運営～ICTの活用体験～」
演習「基礎から振り返る災害ボランティアセンターの役割」

【効果・課題】

訓練実施に向け、宗像市社協・古賀市社協と会議を重ねることで連携を強化することができた。
また、運営支援の経験や訓練に参加したことがない職員も増えてきており、大規模災害により被災した際の社協の使命と役割を知るきっかけになった。引き続き、職員各自の役割の意識向上と実践を積むため、3社協での訓練を2年に1度実施していく。

○市民後見推進事業（福津市委託事業）

平成25年度から開始した法人後見事業について、市民後見人養成研修を修了した方で活動可能な9名を実務担当者として雇用し、5名の成年被後見人に原則2名体制での支援を行った。活動にあたっては、活動前後に必要な応じた報告や相談を受けるなど市民後見人活動の支援を行っている。

また、実働可能な市民後見人登録者には、日常生活自立支援事業の生活支援員として活動していただき、市民後見人の活動の場を広げている。

法人後見事業の運営および被後見人等への支援にあたっては、弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職で構成する権利擁護事業運営委員会を年3回行い、成年被後見人等の支援状況を報告し、事業の適正な運営に努めている。

令和5年度も市民後見人同士の情報交換及び制度理解を目的とした事例発表・意見交換会や市民後見人登録者のスキルアップ及び登録更新要件として年1回開催しているフォローアップ研修を実施した。

市民後見人活動支援	活動を行っている市民後見人 11名（うち2名は生活支援員として活動）
権利擁護事業運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年 7月10日（月） 14時00分から16時13分 出席委員5名 ・令和5年 11月 6日（月） 14時00分から15時30分 出席委員4名 ・令和6年 3月12日（火） 14時00分から15時55分 出席委員4名
事例発表・意見交換会	<p>【日 時】令和5年7月25日（火） 14時00分から16時00分</p> <p>【場 所】福津市健康福祉総合センター「ふくとびあ」1階 にこにこルーム</p> <p>【内 容】1 事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和5年度福津市市民後見推進事業実施スケジュールについて (2) 法人後見事業の実施状況について (3) 日常生活自立支援事業の実施状況について (4) 福津市基幹相談支援センター設置状況について <p>2 事例報告</p> <p>3 意見交換</p> <p>「事例報告を聞いて感じた思いや、今後の関わり方について」</p> <p>【参加者】 市民後見人登録者 23名</p> <p>【欠席者】 市民後見人登録者 11名</p>
市民後見人養成研修（フォローアップ事業）	<p>【日 時】令和5年12月1日（金） 14時00分から16時30分</p> <p>【内 容】①「福津市市民後見推進事業について～福津市の現状・市民後見人の役割～」</p> <p>講師：福津市高齢者サービス課高齢者福祉係 重光 克彦 氏</p> <p>②福津市の「認知症地域支援推進員」の活動紹介</p> <p>講師：認知症地域支援推進員 林 尚子 氏、石田 はづき 氏</p> <p>【対 象 者】 福津市市民後見人登録者 34名</p> <p>【参 加 者】 29名</p> <p>【欠 席 者】 5名</p> <p>【補講対象】 7名（うち2名は途中退席者、他3名は登録更新意思なし）</p> <p>【修了者】 27名</p>

○法人後見事業

認知症や障がいなどの症状の進行等により、日常生活自立支援事業では対応できないケースの増加や、今後の高齢者・障がい者の権利擁護を推進するため、さらに市民後見推進事業で養成した市民後見人の活動の場として、法人後見事業を実施した。令和5年度は新たに1件を受任し、新たな市民後見人登録者の活動の機会も増えている。

また、コロナ禍での面会制限及びインフルエンザ流行により病院や施設においては度々、面会制限が設けられた時もあるが、被後見人との面会を行うことができ、コミュニケーションも図りやすくなってきた。

受任の実績	<ul style="list-style-type: none"> (1) 後見類型：後見、審判日：平成25年 7月31日 → 平成29年12月15日死亡により終了 (2) 後見類型：保佐、審判日：平成25年10月10日 → 令和2年8月16日死亡により終了 (3) 後見類型：保佐、審判日：平成27年 2月10日 → 平成28年1月31日死亡により終了 (4) 後見類型：後見、審判日：平成27年 3月13日 (5) 後見類型：保佐、審判日：平成27年 3月13日 → 令和2年1月12日死亡により終了 (6) 後見類型：後見、審判日：平成27年 4月28日 → 令和3年1月25日死亡により終了 (7) 後見類型：後見、審判日：平成27年10月27日 → 平成29年6月24日死亡により終了 (8) 後見類型：後見、審判日：平成28年12月14日 → 平成29年12月7日死亡により終了 (9) 後見類型：後見、審判日：平成30年 9月18日 → 令和2年11月17日死亡により終了 (10) 後見類型：後見、審判日：平成30年11月27日 (11) 後見類型：後見、審判日：令和 元年10月 9日 (12) 後見類型：後見、審判日：令和 2年 6月15日 (13) 後見類型：後見、審判日：令和 5年 5月19日
権利擁護事業運営委員	(1) 社会福祉士 (2) 司法書士 (3) 弁護士 (4) 市障がい者担当課 (5) 市高齢者担当課 合計5名
権利擁護事業運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回 令和5年7月10日（月） <ul style="list-style-type: none"> ・事務局からの報告事項 ・中核機関の設置について ○第2回 令和5年11月6日（月） <ul style="list-style-type: none"> ・事務局からの報告事項 ○第3回 令和6年3月12日（火） <ul style="list-style-type: none"> ・事務局からの報告事項 ・新規受任予定のケースについて

○成年後見制度の利用促進に向けた取り組み

国の成年後見制度利用促進基本計画において、成年後見制度の周知や家庭裁判所への後見人候補者の推薦、後見人の支援、地域連携ネットワークづくり、不正防止に取り組む「中核機関」について、福津市では「分散型」として、それぞれの分野での相談窓口である、市、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、社会福祉協議会が実施していくこととなった。

○日常生活自立支援事業（福岡県社会福祉協議会委託事業）

本会と利用者が契約を結び、支援計画に基づいて支援を行った。

内 容	認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力に不安がある方に、福祉サービス利用の相談・情報提供や日常的な金銭管理・通帳預かり等の支援を行う。
効果・課題	日常的な金銭管理の支援等により、経済状況の安定、精神的な安定が図れる様になっている。 新規利用相談件数は依然として増加傾向にあるが、相談内容が金銭管理面の課題だけでなく、生活面全般に関して複合的な課題を抱えていたり、世帯全体が福祉的な課題を抱えているケースが多くあり、相談対応に多くの時間を要している。 事務局職員で支援しているケースについて、ケースの状況を見ながら随時市民支援員へ支援を移行していき、市民後見人登録者の活動の機会を増やしていく。

【相談及び支援状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
相談件数	1	10	4	6	8	1	6	6	5	5	8	1	61	5.08
契約者実数	31	33	34	33	33	34	33	33	36	36	36	37	409	34.08
支援回数	36	43	52	47	49	45	46	41	46	38	47	45	535	44.58

○あんしんサポート事業

日常生活自立支援事業の対象から外れるケースを補完するために、平成30年7月から事業を開始した。本会と利用者が契約を結び、支援計画を作成して生活支援を行った。

内 容	日常生活自立支援事業の対象者とならない方で、自己の判断のみでは適切な福祉サービスの利用や、日常的な金銭管理が困難な方等で、本事業の契約内容について判断し得る能力を有していると認められ、かつ、利用意思がある方に対して、日常的な金銭の管理等の支援を行う。
効果・課題	令和5年度は新たに3件の契約を締結。内1件は日常生活自立支援事業で預かることができる預貯金額の上限（500万円）を超える預貯金があるため、本事業で対応することとなった。他2件の新規契約のケースは、入院中で判断能力に不安はないが身体能力的に外出することが困難で、銀行等に行き必要な支払いをすることが困難な方との契約だった。 現状、相談・契約件数は少ないものの、今後、生活困窮世帯相談支援事業の実施を通して、判断能力に不安はないものの引きこもり等の理由で金銭管理の経験が少ない方などの相談が増えることが予想される。

【支援状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
契約者実数	2	2	2	2	1	1	2	2	2	3	4	4	27	2.25
支援回数	1	2	1	0	2	1	1	0	1	1	2	2	14	1.16

○あんしん安らか事業

身寄りのない高齢者などが安心して住み慣れた地域で生活を送れるよう、事前に預託金を預かり、死後事務（葬儀・納骨・家財処分等）を行う。また、契約締結後には、定期的な見守りや入退院時の支援、書類等の預かり、緊急時の対応を行う。

令和5年度は、新たに1件の契約を締結した。相談者の傾向としては、本人からの相談がほとんどであり、社協広報誌へ毎月、事業案内を掲載している効果が得られている。

また、新たな相談として、対象者が外国籍というケースなど、様々なケースに応じた対応方法について検討する必要がある。

【契約者実数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
契約件数	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	53	4.4

【相談受付状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
相談件数	12	4	4	5	5	8	9	5	0	3	1	3	59	4.9

【相談経路】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	6	2	3	5	4	7	7	4	0	3	0	3	44
親族	2	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	6
包括	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社協	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

その他	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	9
合計	12	4	4	5	5	8	9	5	0	3	1	3	59

4. いつでも相談できる体制の構築

○民生委員・児童委員協議会との連携

活動協力 補助金交付	赤い羽根共同募金協力、地域福祉活動推進協力等
定例会 ブロック会議 への出席	<p>【全員協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年 4月13日(木) 令和5年 9月8日(木) 令和6年 3月14日(木) <p>【ブロック会議】</p> <p>○津屋崎ブロック</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年 4月13日(木) 令和5年 7月20日(木) 令和5年12月14日(木) 令和6年 3月14日(木) <p>○福間Aブロック</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年 2月8日(木) <p>○福間Bブロック</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年 5月26日(金) <p>○福間南ブロック</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年 5月8日(月) <p>○神興ブロック</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年 4月13日(木) 令和5年10月11日(水) 令和6年 3月7日(木)
効果・課題	郷づくりや小地域福祉会等で民生委員と接する機会は多く、引き続き、定例会やブロック会議に出席し、相談しやすい・されやすい関係づくりを行うとともに、ブロック会議を中心に社協事業の説明や地域福祉活動の啓発等の機会をつくっていく。

○生活福祉資金貸付事業（実施主体：福岡県社会福祉協議会）

低所得者・高齢者・障がい者等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした事業である。福祉事務所や生活困窮者自立相談支援事業との連携を図っている。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業、失業、減収等により、日常生活の維持が困難となっている世帯に対し行われていた特例の貸付は令和4年9月をもって終了となっていたが、令和5年1月からは償還開始となった方も多く、償還に関して及び償還免除に関しての問合せを受ける事が度々発生していた。

令和5年度は、特色のある高校への進学を希望する方が多く、奨学金の申込みと併せて教育支援資金の申込、相談を受け付けることが多かった。また離職者の生活再建に関する貸付において、総合支援資金の申込相談を受け付け、自立相談支援機関との連携も図っていった。

【相談受付状況】※特例貸付を除く

資金の種類	総合支援			福祉		教育支援	不動産担保	臨時つなぎ	その他	合計
	生活支援	住宅入居	一時生活再建	緊急小口	福祉					
相談受付	20	0	0	36	46	68	0	0	35	205

【貸付・償還状況】※特例貸付を除く

資金の種類	総合支援			福祉		教育支援	不動産担保	臨時つなぎ	合計
	生活支援	住宅入居	一時生活再建	緊急小口	福祉				
償還完了	0	0	0	1	1	0	0	0	2
貸付決定	2	0	0	6	4	7	0	0	19
不承認	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度末貸付件数	12	1	3	33	21	59	0	0	129

※総合支援資金の生活支援費の貸付件数に旧制度の離職者支援資金の貸付件数を含む。

○福津市社会福祉法人連絡会

平成28年改正社会福祉法における、社会福祉法人の公益性・非営利性を踏まえ、法人の本旨から導かれる本来の役割を明確化するため、「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設されたことを受け、市内の社会福祉法人相互の情報共有を目的に平成29年9月に福津市社会福祉法人連絡会を設立し、制度の狭間の課題や市内の福祉課題について協

議している。

【役員会の開催】

日 時：令和6年2月13日（火）13時30分から15時

会 場：ふくとびあ2階 ボランティアルーム

参加者：5法人・8名

内 容：福津市社会福祉法人連絡会について、役員改選について、新規法人について

【総会の開催】

日 時：令和6年3月15日（金）14時から15時

会 場：ふくとびあ3階 らくらくルーム

参加者：8法人・14名

内 容：福津市社会福祉法人連絡会について、役員改選について

【効果・課題】

各法人で様々な活動は行われているようだが、分野の範囲内で対象者を捉え対応している。地域や対象者・世帯の属性にかかわらず受け止める考え方の浸透が課題である。

○ふくおかライフレスキュー事業

制度対応できない様々な課題に対応するために、社会福祉法人が施設種別の枠を超えて連携し、それぞれの専門性を活かした支援ネットワークを構築し、生活困窮者に対する相談・支援・現物給付による経済的支援を行う事業。令和5年度は、市内の社会福祉法人と連携し、1件の支援を実施した。また、福津市内参加事業所による「ふくおかライフレスキュー事業福津市地区連絡会」を開催し、これまでの対応事例やケース検討を行った。

【実施状況】

ケース	支援開始日	終了日	現物給付
1	令和5年8月30日	令和5年9月26日	合計：9,532円 内訳：生活用品：7,152円／その他：2,380円

【ふくおかライフレスキュー事業福津市地区連絡会】

第1回	日 時：令和5年6月16日（金）14時から15時30分 会 場：ふくとびあ2階 会議室2 参加者：加入法人9名、オブザーバー3名 内 容：○事例報告（昨年度の終結事例） ○基幹相談支援センターについて ○その他
第2回	日 時：令和5年8月30日（水）13時から13時35分（終了後、対象者自宅の清掃活動実施） 会 場：ふくとびあ2階 ボランティアルーム 参加者：加入法人7名、オブザーバー2名 内 容：○基幹相談支援センターからのケースについて ○その他
第3回	日 時：令和5年10月20日（金）14時から15時40分 会 場：ふくとびあ2階 ボランティアルーム 参加者：加入法人8名、オブザーバー2名 内 容：○基幹相談支援センターからの相談ケースの対応に関する協議 ○その他
第4回	日 時：令和6年2月16日（金）14時から15時30分 会 場：ナーシング・ケア宗像 会議室 参加者：加入法人8名、オブザーバー2名 内 容：○8050問題について(福津市内の事例) ○その他

【効果・課題】

令和元年度に地区連絡会を設立し、現在は4ヶ月に1回ケース検討を行っている。福津市内での加入法人が5法人（高齢2、保育2、社協）で障がい分野の法人の加入がない。他法人と連携した支援の展開方法について検討する必要がある。

○福津市基幹相談支援センター事業（福津市委託事業）

令和5年4月に開所して1年経過。開所後、当事者、家族、子どもや、高齢者、障がい等の関係機関、民生委員・児童委員、自治会長、地域住民、行政、保健所、警察等から広く困難ケースの相談を受けることができた。相談者からは「今までどこに相談していいかわからなかった」と話されることも多く、総合的に障がい関係の相談を受け止めるセンターができたことで安心感につながったのではないかと考える。

福祉サービスの利用援助、権利擁護、虐待、養育、就学、就業、生活困窮、触法障がい者、本人及び介護者の高齢化に伴う相談、精神科病院長期入院からの退院支援、詐欺被害、地域トラブル、世帯それぞれが複数の課題を抱える多問題世帯等様々な相談を受けた。保健・医療・介護・教育・雇用・司法・福祉関係等、多職種連携により、障がい者とその家族が安心して生活できる支援に努めた。障がい当事者だけでなく、子どもや高齢者の関係機関と協働した支援体制を構築することが重要であるため、世帯全体を支援対象とし支援を行った。

生きづらさを抱える相談の中には、診断がない方や、相談する中で受診や支援の必要性が感じられるケースもあり、治療

の開始や障がいの認定、障がい受容のきっかけになる支援も多くあった。

ひきこもり状態にある方の相談も多くあった。中には長期ひきこもり状態で、これまで支えてきた両親が高齢化し支えられない状態になり困窮状態や地域とのトラブルが発生しているケースも見られた。社会とのつながりが薄いことや、本人の特性の強さから現状の改善には長期的な伴走支援が必要なケースが多くあった。

医療的ケア児の支援は、個別性が強く、医療必要度や介護量の高さからニーズに対するサービス量が足りない状況が発生しているが、公的支援だけに頼らず、ボランティア等のインフォーマルなアプローチにも取り組んでいる。

課題の解決に関しては福祉サービスを導入するだけでは解決が図れないケースも多く、地域住民の支え合いが必要なケースも多くあった。地域福祉を推進する社会福祉協議会の利点を生かし、地域住民へ働きかける取り組みも行っている。

【課 題】

窓口に繋がらない、地域で埋もれている支援が必要な障がい世帯に支援が届くように、引き続き関係者や地域住民などに対して基幹相談支援センターの周知を行う必要がある。

疾患の影響や障がい特性のために、福祉サービスを利用することが困難（自傷・他害行為のある行動障害がある方、高次脳機能障害、医療度が高くサービスの体制が整わない方、ルールを守ることが困難）な方などを支える体制づくりのために、地域生活支援拠点整備事業を推進していく必要がある。

精神障がいの方にも安心して自分らしく暮らせるよう、医療、障がい福祉、介護、住まい、社会参加、就労、地域の助け合い、普及啓発（教育）など包括的に対応できる取り組みを行っていく必要がある。

長期間、孤立していた世帯の中には、相談窓口に行っても継続的な相談には至らず、長期化したケースも見られた。各相談窓口と連携して地域に埋もれさせない仕組みづくりが必要である。

民生委員・児童委員、自治会長、地域住民の方等から「障がい世帯のことが心配だが関わり方が分からない」「支えているが地域だけでは難しい」というような支援に前向きな相談も多くあった一方で「精神障がい者は何をするか分からない。地域で一緒に暮らすことは難しい」等、障がいに対する漠然とした不安から差別的な相談もあった。地域と支え合うケースを積み重ねながら、障がいの正しい理解を深め、共生社会の実現に向けて取り組んでいきたい。

【総合的・専門的な相談支援】

	計		身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	不明	その他	うち新規件数
	件数											
障がい者	件数	4,332	603	52	405	2,259	381	49	21	420	142	1,046
	実人数	702	72	9	81	339	61	7	4	96	33	230
障がい児	件数	922	24	30	418	38	299	0	0	67	46	283
	実人数	127	2	7	34	9	50	0	0	18	7	57
計	件数	5,254	627	82	823	2,297	680	49	21	487	188	1,329
	実人数	829	74	16	115	348	111	7	4	114	40	287

【支援方法及び支援内容】

	来所相談	個別支援会議	訪問	個別支援会議	同行	電話相談	メール	関係機関	その他	計
障がいや病状の理解	24	0	13	6	0	181	16	3	2	245
健康・医療	32	1	46	3	16	564	22	9	4	697
不安の解消・情緒安定	61	0	16	4	5	330	89	1	1	507
保育・教育	9	1	2	3	0	103	14	1	3	136
家族・人間関係	27	2	24	1	3	171	29	2	0	259
家計・経済	139	3	58	10	36	670	60	11	6	993
生活技術	7	0	19	3	1	106	3	2	2	143
就労	37	0	0	1	3	146	20	3	0	210
社会参加・余暇活動	29	0	18	3	0	91	19	5	6	171
権利擁護	9	0	3	0	3	44	1	2	0	62
福祉サービス利用	86	15	48	38	29	998	115	11	2	1,342
他法他施策の活用	35	0	16	0	10	213	31	11	2	318
その他	14	1	6	0	0	135	10	3	2	171
計	509	23	269	72	106	3,752	429	64	30	5,254
実人数（新規対応）	49	0	8	0	0	222	4	2	2	287

【地域の相談支援体制の強化】

相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言	訪問回数：14回
地域の相談支援事業者の人材育成の支援	回数：2回
地域の相談機関との連携強化	訪問回数：232回

【地域移行・地域定着の促進の取組】

障害者支援施設や精神科病院等への地域移行に向けた普及啓発	回数：2回
地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート	回数：5回

【虐待対応・相談支援対象者内訳（件数及び実人数）】

			身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	不明	その他	うち
												新規件数
虐待対応	件数	586	8	0	187	69	155	0	80	71	16	114
	実人数	54	1	0	23	7	10	0	7	4	2	11
相談対応	件数	7	0	0	0	5	0	0	0	0	2	7
	実人数	3	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
計	件数	593	8	0	187	74	155	0	80	71	18	121
	実人数	57	1	0	23	8	10	0	7	4	4	14

【障がい者虐待防止研修開催】

開催年月日	内容	対象	受講人数
令和5年9月1日～ 令和5年9月29日	障がい者虐待防止研修 基礎編	市民、障がい者雇用をしている企業、 福祉事業所（市内）	145人
令和5年12月1日～ 令和5年12月28日	障がい者虐待防止研修 応用編	福祉事業所（市内）	90人
令和6年1月18日	障がい者虐待防止研修	福津市社会福祉協議会指定居宅支援センター ぴゅあ	20人

【研修・当事者会への参加】

年月日	内容	主催
令和5年8月4日	福岡県宗像・遠賀保健所運営協議会精神保健福祉部会	宗像・遠賀保健福祉環境事務所
令和5年8月16日	宗像の集い（ひきこもり親の会）	KHJ福岡「楠の会」
令和5年8月21日	令和5年度精神保健福祉講座	福岡県精神保健福祉会、 福岡県精神保健福祉センター
令和5年8月23日	宗像当事者の会（ひきこもり当事者会）	KHJ福岡「楠の会」
令和5年10月18日	令和5年度アルコール問題に関する研修① 「アルコール依存症の理解と支援」	宗像・遠賀保健福祉環境事務所
令和5年10月31日	成年後見制度における市町村長申立等研修会	福岡県社会福祉協議会
令和5年11月7日	令和5年度福岡県障がい者虐待防止・権利擁護指導者 養成研修「行政・虐待防止センター職員等コース」	福岡県社会福祉協議会
令和5年11月7日	他職種でリカバリーを学ぶ会 「どんな境遇の人も見捨てないアウトリーチ支援」 「ひきこもり支援の最先端から学ぶ-声なきSOSを領域を 超えて繋ぎ続けるために」	大塚製薬株式会社
令和5年11月15日	令和5年度アルコール問題に関する研修② 「アルコール依存症の理解と支援 CRAFTとは」	宗像・遠賀保健福祉環境事務所
令和5年11月28日	令和5年度 就労支援者向け研修 「難病のある方の就労を考える」	福岡市難病相談支援センター、 福岡県難病相談支援センター
令和5年12月12日	令和5年度宗像遠賀地域精神障がい者地域支援実務者会議 「精神症状がありながらも地域で生活する方への対応」 「世帯内に複数の課題を抱え、精神症状がありながらも地域で 生活するケースの支援について」	宗像・遠賀保健福祉環境事務所
令和5年12月14日 ・12月15日	令和5年度九州地区障がい者相談支援事業合同研修会 長崎大会	長崎県相談支援専門員協会
令和6年1月24日	令和5年度電話相談実務者研修会 「電話相談の基礎と実践」	福岡県地域精神保健協議会
令和6年2月6日	令和5年度自死遺族支援関係者研修会 「グリーフケア 大切な人を自死で亡くした人のためにできる こと」「自死遺族からのメッセージ」	福岡県精神保健福祉センター

令和6年2月21日	令和5年度宗像・遠賀地域こころの健康づくり講演会 「精神疾患の基礎知識と対応について」 「精神保健に関する相談の聞き方について」	宗像・遠賀保健福祉環境事務所
令和6年3月8日	アバター個別相談実践セミナー	ふくおかバーチャルサポートROOM
令和6年3月26日	精神障がいへの理解を深める講演会	福岡県

【講師・ファシリテーター】

年月日	内容	依頼者
令和5年10月5日	成年後見制度について	あすなる会
令和5年10月23日	成年後見制度について	サンテラス福祉会親の会
令和5年11月13日	相談支援従事者初任者研修 インターバル研修	福岡県社会福祉士会
令和5年12月1日	令和5年度福岡県ひきこもり支援者等地域ネットワーク会議 「多機関で連携して支援をしている事例について」	福岡県精神保健福祉センター
令和5年12月12日	令和5年度宗像遠賀地域精神障がい者地域支援実務者会議 「世帯内に複数の課題を抱え、精神症状がありながらも地域で生活するケースの支援について」	宗像・遠賀保健福祉環境事務所
令和5年12月18日	令和5年度福岡県相談支援従事者現任研修	一般社団法人保健福祉振興財団
令和6年1月25日	障がい世帯の支援について	福岡都市圏生活保護研修協議会
令和6年1月29日	令和5年度福岡県相談支援従事者現任研修	一般社団法人保健福祉振興財団
令和6年2月29日	令和5年度福岡県相談支援従事者現任研修	一般社団法人保健福祉振興財団
令和6年3月13日	障害年金・成年後見制度周辺の制度や事業について	昭和学園 相談支援 さくら

【2市1町障がい者地域支援ネットワーク会議の運営・参加状況】

開催年月日	内容
令和5年8月23日	令和5年度第1回福岡県地域自立支援協議会担当者会議
令和5年9月21日	相談支援部会
令和5年10月26日	就労支援部会
令和5年11月17日	就労支援部会 就労セミナー「福祉での発達障がい支援」
令和6年1月19日	障がい児支援部会
令和6年1月23日	令和5年度第2回福岡県地域自立支援協議会担当者会議
令和6年2月2日	全体会「タイムマネジメント～ばたばた貧乏にならないために」
令和6年2月29日	就労支援部会
令和6年3月7日	相談支援部会
令和6年3月14日	障がい児支援部会

【福津市障害者支援連携会議の運営・参加】

開催年月日	内容
令和5年4月21日	福津市就労支援部会①会議
令和5年5月16日	令和5年度第1回福津市障害者支援連携会議
令和5年6月10日	福津市就労支援部会②障がいのある方のための就労準備セミナー・事業間交流会
令和5年8月中	令和5年度第2回福津市障害者支援連携会議研修 「身体拘束の正しい理解について」 ※動画配信での実施
令和5年9月29日	福津市就労支援部会③会議
令和5年10月26日	福津市就労支援部会④宗像市・福津市合同就労部会職員向け研修 「はたらく」を支える地域共同ネットワークとは
令和5年11月14日	令和5年度第3回福津市障害者支援連携会議
令和6年2月20日	令和5年度第4回福津市障害者支援連携会議
令和6年2月26日	福津市就労支援部会⑤企業見学会

【地域を支える団体や取り組みに参加】

開催年月日	内容
令和5年4月13日	民生委員・児童委員協議会 全体会
令和5年9月8日	令和5年度小地域福祉会研修会
令和5年9月22日	令和5年度赤い羽根共同募金合同会議
令和5年9月26日	ピアサポートの会（福間中学校区 不登校親の会）
令和6年2月8日	民生委員・児童委員協議会 福間Aブロック
令和6年3月21日	主任児童委員会議
令和6年3月29日	民生委員児童委員協議会 福間南ブロック

【福祉教育（ふくし体験教室事業への参画）】

開催年月日	内容
令和5年6月14日	【会場】福間小学校 【体験者】214名 【内容】障がいについての学習
令和5年6月28日	【会場】福間小学校 【体験者】214名 【内容】福祉体験、当事者交流
令和6年2月6日	【会場】福間南小学校 【体験者】282名 【内容】福祉体験

○心配ごと相談事業

住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言・援助を行い、住民福祉の増進に努めた。

内 容	相談員による相談 毎月第2・第4水曜日、10時から15時（令和5年度開催日数：23日）
効果・課題	令和5年度はコロナの影響を受けることなく、予定どおり相談員による相談会を実施したが、悪天候の為、1回だけ中止した。他の相談機関と連携しながら、住民のあらゆる相談に応じている。併せて、心配ごと相談員と事務局、心配ごと相談員間で、受け付けた相談内容の情報共有に努め、再相談者の対応について留意した。 令和5年度の相談件数及び時間については令和4年度より多くなっていた。相談内容については隣人トラブルについてや「どこに相談したら良いかわからない」といったことで受けることが多く、そのような状況の相談受付の窓口としての役割が果たせていると思われる。

【相談内容及び処理状況】 ★相談者数 15名（男8名・女7名） ★延べ相談時間=15時間45分

相談内容 件数	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・衛生	医療	精神衛生	人権・法律	財産	事故	母子保健・児童福祉	教育・青少年	心身障がい者（児）福祉	母子・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	合計
解決	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	7
再来	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
民生委員	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
他機関	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	3	0	12
その他	2	1	0	2	1	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	2	1	18
合計	2	1	0	6	5	0	0	2	1	3	3	3	0	1	2	3	1	1	7	2	43

○ひとり親家庭等日常生活支援事業（福津市委託事業）

ひとり親家庭等が、就学等の自立促進に必要な事由や疾病等の社会的な事由により、一時的に生活援助や子育て支援が必要な場合、あらかじめ市（こども課）に登録した世帯を対象に、支援員を派遣し、生活を支援する。

また、未就学児を養育しているひとり親家庭が、就業上の理由により定期的な生活援助が必要な場合は、その援助内容に関し計画を策定し、生活を支援する。

令和5年度は母親および子にも知的障がいがあり、世帯全体に課題を抱える世帯であったため、障がい福祉サービス利用との連携を図ったケースに対応した。また精神疾患を持つ母親が生活の自立を目指して転居する際の生活援助（掃除、片付け等）を行った。

ひとり親家庭等日常生活支援事業利用の相談を受付ける世帯の特徴として、親も子ども障がいや問題を抱える世帯が多く、この事業利用だけでは解決できない複雑課題を抱える世帯が増えてきている。それに伴い、支援方法の検討や支援員への負担も懸念されるため、派遣前に市との情報共有及びアセスメントが重要となってきているが、ほとんどのケースが急な依頼であり、市も十分なアセスメントができていないことが多々あった。支援を開始しながら確認していくような状況も発生しているため、今後も事業利用開始前のアセスメントについて、きちんと共有できるように働きかけていく必要がある。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用人数	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	2	0	8	0.6
派遣時間	1.5	2.5	0	0	5	5	0	0	3.5	1.5	10	0	29	2.4

○子育て世帯訪問支援事業（福津市委託事業）

家事・育児に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦がいる家庭に支援員を派遣し、家事及び育児の支援を実施するとともに、家庭が抱える不安や悩みを傾聴することで、育児不安や負担の軽減、家庭や地域での孤立感の解消ができるように支援することを目的としている。

令和5年11月1日からの新規受託事業であり、まだ実際に支援を実施したことはないが、今後も子育て世帯包括支援センターとの情報共有及び連携が図っていきけるように努めていく。

○福津市ふれあい交流事業（福津市委託事業）

障がいの有無に関わらず、誰もが参加、参画できる共生社会の実現の為、交流や啓発等の取り組みを通じ、すべての市民に、障がいや障がいのある人に対する正しい理解を促すことを目的とする。

<p>内 容</p>	<p>【福津市障がい児・者アート展 This is my art】 福津市に在住、又は福津市内の障がい福祉施設を利用している等の障がいのある方が創作した平面作品を募集し、87点の作品を展示した。</p> <p>会 場：イオンモール福津2階 イオンホール 期 日：令和6年1月14日（日）～1月21日（日） 出展者・団体：個人（2名）市内障がい福祉施設（5施設） メッセージ数：234点（メッセージボードに寄せられたメッセージの数）</p> <p>【通年型事業 コミュニティカフェ“ふらっと”】 場 所：福津市健康福祉総合センターふくとびあ1階 にこにこルーム 対 象 者：福津市在住の障がいを持つ当事者、その家族、一般市民 開催時間：13時から15時 参加人数：延べ43名（①＝障がいを持つ当事者、②＝家族、③＝一般市民）</p> <p>内 容：第1回 令和5年 5月27日（土）テーマソング作成・合唱 ①5名 ②0名 ③3名 第2回 令和5年 7月22日（土）縁日体験 ①1名 ②0名 ③3名 第3回 令和5年 9月23日（土）スクラッチアート製作 ①2名 ②1名 ③2名 第4回 令和5年11月25日（土）スクラッチアート製作2回目 ①2名 ②0名 ③10名 第5回 令和6年 1月27日（土）福岡ヤクルト販売株式会社による健康教室 ①2名 ②0名 ③4名 第6回 令和6年 3月23日（土）防災ボトル製作 ①2名、②2名、③4名</p>
<p>効果・課題</p>	<p>福津市障がい児・者アート展については、昨年度よりも多くのメッセージが寄せられており、メッセージの中に「今年も開催されることを楽しみにしていた」「今年も開催されることを楽しみにしていた。来年度も継続して開催して欲しい」といった内容が複数寄せられており、アート展の存在が少しずつ周知されていることが感じられた。</p> <p>令和5年度からは作者名とタイトルだけを表示するのではなく、作者が作品に込めた思いをカードにして作品と一緒に展示したところ、来場者の方から「作品を展示するだけでなく、作者の意図や背景が分かるような仕掛けはとても良いと思った。」「もっと作者の事を知りたいと興味が湧いた。」等の声が聞かれた。</p> <p>また、出展いただいた障がい福祉施設のパンフレットを出入り口付近に設置したところ、「パンフレットの様な障がい福祉の施設があることを知らなかったが、福津市内にもこの様な施設があるんだと思いが湧いた」との声が聞かれ、作品の展示をとおして、障がいを持つ当事者への関心や理解を促すきっかけになっていると感じられた。</p> <p>実施後に出展いただいた障がい福祉施設にアンケートを行ったところ、会場が広すぎて作品が会場の広さに負けているといった声が寄せられたため、次年度に向けてホールの使用法やレイアウト及び作品の展示方法等を再検討する必要がある。</p> <p>また、コロナ禍において非接触でも開催可能な事業として開始したが、コロナ禍も一定の落ち着きを見せ、対面での様々な活動も再開してきているため、アート展の会場の一角で対面形式の企画も行い、非接触型のアート展と対面での企画をどちらも行える様なハイブリッド形式での開催を検討していきたい。</p> <p>コミュニティカフェふらっとについては、参加者が少なく、固定化しつつある状態が続いている。事業の存在を知らない市民が未だ多くいると考えられるため、現状の年1回（2月）の社協だよりに掲載するだけでなく、複数回掲載するなど、周知の機会を増やしていく必要がある。また、開催内容について、単にレクリエーションなどの企画を実施するだけでなく、本事業の目的の1つである障がいの理解に繋がるような内容も検討していく必要がある。</p> <p>今年度第6回目に実施した防災ボトルづくりワークショップでは、防災ボトルを作成しながら障がいを抱える方が被災時に必要とする配慮等を語り合うことができ、参加者から、被災時に障がいがある方が何に困るのか、障がいの特性等に関心を寄せるきっかけとなったといった感想が寄せられた。近年は全国各地で災害が発生しており、防災は身近な話題かつ関心が高いテーマであるため、次年度も防災をテーマにした内容を検討していきたい。</p>

○車イス無料貸出し事業

病気や事故等によるケガで一時的に車イスを必要とする人に、1ヶ月を限度として無料貸出を行った。用途としては、通院や施設等からの帰省、旅行中の移動、購入検討までの試用等、幅広く活用されている。

【貸出状況】(自走型8台・介助型8台)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
自走型	6	11	3	7	8	5	9	9	8	7	10	6	89	7.4
介助型	7	17	4	6	5	3	4	8	6	7	3	4	74	6.2
合計	13	28	7	13	13	8	13	17	14	14	13	10	163	13.6

【効果・課題】

病院からの一時帰宅、突然のケガ、家族との旅行等の理由で、一時的に車イスが必要な人に対して貸出しを行っている。利用が頻繁であったり、長期間に渡る場合は利用状況を聞き取りし、公的なサービス利用につなげる必要がある。適正な運営を行うため、メンテナンスを年1回実施するとともに、経年劣化や損耗の程度に応じて買い替えを行う。

○移送サービス事業

高齢や障がい等により車イスを利用しないと外出が困難な人を対象に、車両の貸出し及び運転ボランティア派遣を行った。

内 容	○利用登録者数 20名 ○車両の貸出 32件	○年間走行距離 1,244キロ ○運転ボランティア派遣 11件
効果・課題	令和5年度延べ利用人数43名。昨年度よりも20名増加したが、移送サービス車両の老朽化に伴い、福祉車両寄贈の申請を行っているものの厳しい結果が続いており、車両状態が悪くなり走行不能となった場合は、サービス停止せざるを得ない状況である。	

5. 居宅介護等事業

○訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業

要介護状態等区分に添って高齢者が、可能な限り在宅で、有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、心身の状況に応じた生活援助・身体介護のサービスを提供した。

訪問介護員の高齢化、退職等に伴い、利用人数・派遣時間が大きく減少した。無資格者の資格取得経費貸与と制度等新たな人材確保策に取り組んだが、新規採用には至らなかった。訪問介護事業所の人材不足は全国的な課題でもあるが、令和6年度の報酬改定には全く反映されなかった。今後の事業所のあり方について、市とも協議しながら、検討していく必要がある。

【訪問介護】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用人数	35	35	30	29	29	26	26	28	23	20	19	21	321	26.8
派遣時間	394.0	403.3	341.0	314.0	294.0	306.0	322.0	326.5	269.0	232.5	226.5	273.0	3,701.8	308.5

【訪問型サービス】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用人数	12	13	11	11	11	11	11	11	11	11	10	11	134	11.2
派遣時間	53.0	59.0	58.0	55.0	55.0	50.0	51.0	47.0	52.0	46.0	47.0	49.0	622.0	51.8

○障がい者居宅介護事業

障害者総合支援法に基づく居宅介護サービスを提供した。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用人数	13	12	12	11	13	13	13	12	13	13	11	12	148	12.3
派遣時間	65.0	71.0	68.5	51.3	71.0	66.5	73.0	69.8	65.5	67.5	59.0	64.5	792.6	66.0

○同行援護事業

視覚障がいにより、移動に著しく困難を有する人に対し、移動に必要な情報の提供(代読・代筆を含む)、移動の援護等の外出支援のためにガイドヘルパーを派遣した。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用人数	1	2	2	1	2	2	2	1	1	1	1	2	18	1.5
派遣時間	5.5	8.0	18.0	6.5	7.0	3.5	9.0	6.0	5.0	5.5	5.5	10.5	90.0	7.5

6. その他

○納骨堂管理運営事業

市営納骨堂と本会所有納骨堂の、毎朝夕の開錠・施錠、年3回（春・秋の彼岸、お盆）の法要、毎月の清掃等の管理を行った。

【納骨壇保有数】

・市営納骨堂…仏：990基、神：40基	合計1,030基（令和6年2月から解体中）
・本会納骨堂…仏：1階487基・2階487基、神：25基	合計 999基
	総計2,029基

【法 要】

・お盆	令和5年8月 8日（火）
・秋の彼岸	令和5年9月15日（金）
・春の彼岸	令和6年3月12日（火）